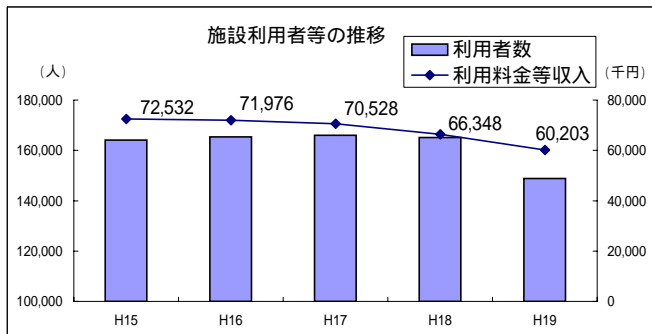


森のなかのやすらぎ空間

所在地	福井市真栗町47-51		
設置年月日	平成11年3月15日		
施設の種類	健康づくり、生きがいづくり施設	施設管理主体	指定管理者(財)福井県健康管理協会
設置の目的	健康で生きがいのある県民生活の確保に資するため		
概要 (構造、面積、主な機能)	鉄筋コンクリート 地上2階 延3,984.7㎡ 1F 交流ホール、ふれあい研修室、いきいき工房 等 2F 健康の湯、くつろぎの間、音楽健康室、教養娯楽室 等		
職員数	指定管理者(職員2人)		

利用状況等

	H15	H16	H17	H18	H19
利用者数(人)	164,130	165,431	165,967	165,077	148,862
健康の森温泉	154,643	153,796	154,091	156,371	141,882
研修室等	9,487	11,635	11,876	8,706	6,980



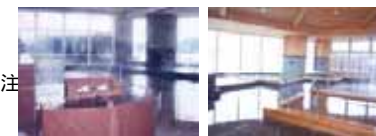
利用者負担(利用料金)等

温泉 入浴料金	大人	600円
	中学生	340円
	小学生以下	240円
	高齢者	480円

利用状況の推移	平成11年3月のオープン以来、施設利用者数は、年間約16万人に利用されています。平成19年度は源泉汲み上げ量の低下により、源泉回復工事をおこなったため、工事期間は沸かし湯での運営を行いました。現在は源泉も回復して通常どりの運営を行っています。
---------	---

施設の特徴 土の湯、木の湯

水風呂、露天風呂、サウナ、かぶり湯、全身浴高温、身浴低温、寝湯、気泡浴、圧注打たせ湯、水風呂、露天風呂、サウナ



くつろぎの間

湯上がりの後に、100畳の広々とした和風空間で自然の美しい風景を見ながらゆっくり過ごせます。

音楽健康室

家族やグループの仲間同士で、カラオケで好きな歌を歌い、心ゆくまで楽しめます。最新の音響設備が整っており、リラックスしながら、過ごせます。

教養娯楽室

心を見つめ、日本の伝統文化にふれてみる。庭園を備え、落ち着いた雰囲気のある茶室ではひと味違った世界が感じられます。

交流ホール

まぶしいほどの光が差し込む、明るく広々としたスペースです。人々の憩いの場として、グループ活動の発表の場、企業・団体等の研修会場などにご利用下さい。

ふれあい研究室

これからの生きがいや健康を考え、そして人と人との交流を深める。高齢者のグループ教室や目的に合わせた研修などにご利用ください。

いきいき工房

掘りごたつのスタイルに、冬でもあったかな床暖房を完備。木工などの創作活動にご利用ください。

ふくい健康の森 ホームページ

<http://www.vcnet.fukui.fukui.jp/kenmori/>

平成19年度の特徴について

事業実績	平成18年度から、(財)福井県健康管理協会が「ふくい健康の森」の指定管理を受け、県民健康センター、けんこうスポーツセンターとともに管理運営を行い、温泉施設において健康づくり、生きがいづくりを展開しています。
	<ul style="list-style-type: none"> ・生きがい創作講座 202回 1,611人 ・ニューススポーツふれあい大会 1回 100人 ・高齢者いきいきフェア 6回 1,656人 ・囲碁大会 2回 145人 ・チャレンジ講座 12回 213人 ・その他 6回 1,280人 ・合計 229回 5,005人

ふくい健康の森 生きがい交流センター(2/2)

行政コスト計算書(平成18年度) (単位 千円)

		総額	構成比	前年比
人にかかるコスト	人件費	0	0.0%	-
	退職給与引当金繰入	0	0.0%	-
	計	0	0.0%	-
物にかかるコスト	物件費	47,365	24.3%	102.2%
	維持補修費	17,168	8.8%	847.0%
	減価償却費	111,682	57.4%	100.0%
	計	176,215	90.5%	110.1%
その他	公債費(利子)	18,420	9.5%	84.4%
	その他	0	0.0%	0.0%
	計	18,420	9.5%	84.4%
合計		194,635	100.0%	107.0%
収入	利用料等収入	107	0.1%	0.2%
	その他収入	0	0.0%	-
	一般財源	194,528	99.9%	168.5%

バランスシート(平成19年3月31日現在) (単位 千円)

借方			貸方		
資産		前年比	負債		前年比
有形固定資産	1,789,930	94.1%	固定負債	511,246	90.1%
うち建物・設備	1,789,930	94.5%	うち起債残高	511,246	90.1%
投資等	0	-	流動負債	55,967	61.7%
流動資産	0	-	正味資産	1,222,717	98.3%
計	1,789,930	94.1%	計	1,789,930	94.1%

主な指標 (単位: %、円/人)

	H19	H18	前年比
住民1人当たり有形固定資産額	2,195	2,323	94.4%
住民1人当たり将来負担額	627	693	90.5%
世代間負担率	68.3%	65.4%	104.4%

バランスシート、行政コスト計算書の特徴	平成19年度は源泉回復工事をおこなったため、維持修繕費の増により、前年比84.7%、一般財源ベース前年比68.5%増となりました。 なお、健康の森3施設の整備で借入れた約188億円の県債は、平成19年度末残高で、約34億円まで償還が進んでいます。
施設の目的	各世代のくつろぎ、ふれあい、交流の場や趣味・教養等の生きがいづくり、活動の場の提供
上、管理運営上、主要な事業	生きがい、健康づくり事業 ・生きがい創作講座 ・ニュースポーツふれあい大会 ・高齢者いきいきフェア ・囲碁大会 ・チャレンジ講座
今後の課題	平日の利用者数の増加を図る必要があります。また、健康の森内の他施設と連携を密にし、利用者の増や経費の縮減など、より効率的な管理運営を図る必要があります。
今後の事業方針、取組	近接する県民健康センターやけんこうスポーツセンターの施設および機能を最大限に活用し、その効果的な連携や共同事業を行うことにより、より一層の利用促進と経費縮減を図ります。
み内容	

